

第10回

「シイラ川のマングローブ林からわかること」

西表野生生物保護センターの横を流れるシイラ川。古見の集落では昔から大事にされてきた川で、近年ではカメラのツアーなどでもよく利用され親しまれています。その河口のマングローブ林にはどんな秘密が隠されてるのでしょうか！？

開催

2025年3月1日 [土] 13:30～

申し込み締め切り 2月28日 20:00

飛び込み立ち見も歓迎します！

● 講義 [約40分]

平井裕大さん

(東京農業大学 地域環境科学研究科林学専攻 修士2年)

● 質疑応答、ゆんたく

シイラ川を知ること、それはシイラ川を守ること

平井さんよりメッセージ

2021年12月から3年超、西表島にて研究をさせていただいておりました。西表島の後良川流域のマングローブには巻貝キバウミナが大量に生息しており、多くの落葉を摂食しています。しかしそれがマングローブに対してどのような影響を及ぼしているか詳しくはわかっていません。そこで私は後良川マングローブ林にて、落ち葉などの量や、キバウミナがそれを食べている量などを調べて、貝がどの程度マングローブ林の物質循環に寄与しているのかを解明する研究を行っています。今回はその結果を皆様にご覧いただくことで、少しでもお役に立てればと考えております。少しでもわかりやすく伝わりやすい発表をしようと思っておりますので、気軽に足を運んでいただければと思います。よろしくお願いいたします。



場所

西表野生生物保護センター
レクチャー室

申込先

西表野生生物保護センター
TEL 0980-85-5581
E-mail RO-IRIOMOTE@env.go.jp

定員

20名

参加したい！参加するかも？
行けないからアーカイブお願い！（未定）
ご希望お申込みはこちらからもOK→

